

資料1-1



平成24年度決算について

● 24年度事業計画取組み実績

1. 安全確実な運行、適確なメンテナンス

- 車両の重要部検査、ホームドア修繕
- 消防機関と連携した消防訓練の実施

2. ホスピタリティの向上

- 電車座席シート交換(全車両完了)、ホームベンチ改良(全駅完了)
- サービス介助士資格取得(9名)、駅務員の英会話講習受講

3. 効果的な人材育成と活用

- ベテラン社員の確保
- 東京メトロとの人事交流

4. 増客・増収対策

- 企画乗車券の発売
- 飲料自動販売機のパスモ対応機への入替

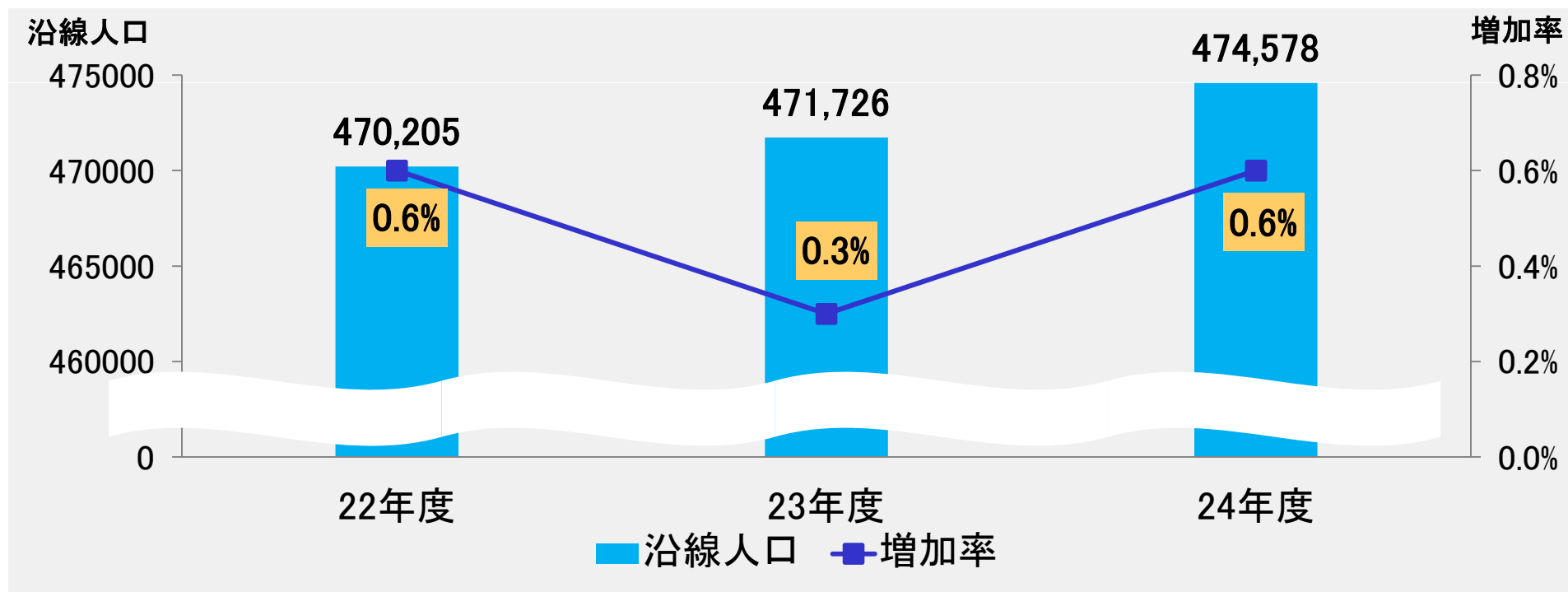
5. 経費削減の実行

- 5部体制を4部体制に変更
- 運輸施設システム入替によるバックアップサーバ費用等の削減

沿線人口の推移

各年度1月1日現在の人口

	22年度	23年度	24年度
沿線人口	470,205人	471,726人	474,578人
対前年増加率	0.6%	0.3%	0.6%



土地区画整理事業の進捗

	22年度	23年度	24年度
使用収益開始率	24.5%	26.0%	30.6%
対前年比	1.3pt	1.5pt	4.6pt
定着人口	26,619人	27,252人	28,813人
進捗率	37.5%	38.3%	40.5%

沿線10地区の土地区画整理事業の計画人口 71,070人

共同住宅開発計画

	22年度	23年度	24年度
建設棟数及び戸数	13棟, 424戸	15棟, 649戸	23棟, 840戸

※延床面積1,000㎡以上共同住宅(平成24年12月現在当社調べ)

サッカー日本代表戦

6月 3日	オマーン代表戦	当社線利用者	66,625人
6月 8日	ヨルダン代表戦		69,302人
9月 11日	イラク代表戦		67,798人
		合 計	203,725人

沿線イベント

日光御成道まつり（11月11日）	来場者数	285,000人
	当社線利用者	9,482人
木下大サーカス（53日間）	来場者数	203,000人
	当社線利用者	18,313人

● 第22期決算の概要

● 営業収益の増 323百万円

- 定期利用者の増加（707千人，3.2%増）
- 定期外利用者の増加（402千人，4.4%増）

● 営業費用の増 102百万円

- 重要部検査車両数の増加、電気料金の値上げによる増加
- 減価償却の進捗による減少

● 営業損益の改善 221百万円

● 当期純損益の改善 337百万円

- 上記の営業損益の改善に加え
有利子負債残高の減少等による金利負担の減

● 償却前当期利益（税引前） 4期連続

● 第22期決算実績

(単位:百万円)

	24年度	23年度	増減	増加率
営業収益	8,378	8,054	323	4.0%
営業費	10,027	9,925	102	1.0%
営業損益	▲1,649	▲1,870	221	11.8%
営業外収益	35	47	▲12	▲26.4%
営業外費用	1,981	2,113	△132	△6.3%
特別利益	3	-	3	-
特別損失	7	0	6	2212.4%
法人税等	6	7	△0	△2.9%
当期純損益	▲3,606	▲3,943	337	8.6%
償却前当期損益(税引前) 【参考】	732	739	▲6	▲0.9%

● 営業収益の内容

営業収益

(単位:百万円)

	24年度	23年度	増減	増加率
運輸収入	6,651	6,411	239	3.7%
（定期）	3,927	3,812	115	3.0%
（定期外）	2,723	2,599	123	4.8%
運輸雑収	1,726	1,642	83	5.1%
合計	8,378	8,054	323	4.0%

- 運輸収入: 沿線人口の増加やサッカー日本代表戦などによる輸送人員の増加
- 運輸雑収: ダイヤ改正等に伴う車両使用料収入、日本代表戦開催による構内営業料の増加

● 輸送人員の内訳

一日当たり輸送人員

(単位:人/日)

	24年度	23年度	増減	増加率
定期	61,816	59,714	2,102	3.5%
定期外	26,112	24,940	1,172	4.7%
(サッカー)	1,927	1,753	174	9.9%
(サッカー除く)	24,185	23,187	998	4.3%
合計	87,928	84,654	3,274	3.9%

■定期輸送人員:土地区画整理事業などの進捗による沿線人口の増加

■定期外輸送人員:サッカー日本代表戦(3試合)の開催により増加

東日本大震災からの回復や沿線で開催された日光御成道まつり、木下大サーカスによる増加

● 営業費の内容

営業費

(単位:百万円)

	24年度	23年度	増減	増加率
人件費	1,605	1,591	13	0.9%
経費	3,404	3,060	343	11.2%
諸税	686	597	88	14.8%
減価償却費	4,331	4,675	△343	△7.4%
合計	10,027	9,925	102	1.0%

■人件費:プロパー社員の定期昇給などによる増加

■経費:車両の重要部検査数の増加(2編成)【前期比155百万円】

電力料金の値上げ(17%)【前期比109百万円】

電気設備保守【前期比81百万円】

■諸税:固定資産税特例期間の終了による増加

■減価償却費:減価償却の進捗により減少

● 営業外収益・費用の内容

営業外収益

(単位:百万円)

	24年度	23年度	増減	増加率
受取利息	13	12	0	2.1%
その他	21	34	▲12	▲37.0%
合計	35	47	▲12	▲26.4%

■受取利息:定期預金などの運用額の増加

■その他:車両検査に係る他社との過年度分の精算金が減少

営業外費用

(単位:百万円)

	24年度	23年度	増減	増加率
支払利息	1,943	2,070	△127	△6.2%
その他	37	42	△4	△11.0%
合計	1,981	2,113	△132	△6.3%

■支払利息:借入残高の減少及び金利の低下により減少

■その他:車両清掃等に係る他社との過年度分の精算金が減少



E N D